

各 部 局 長  
各 委 員 会 事 務 局 長  
議 会 事 務 局 長  
教 育 長 様  
警 察 本 部 長  
脳 血 管 研 究 セ ン タ ー 所 長  
リ ハ ビ リ セ ン タ ー ・ 精 神 医 療 セ ン タ ー 所 長

総 務 企 画 部 長

平成20年度当初予算の編成について（通知）

平成20年度当初予算は、「あきた21総合計画・第3期実施計画」の3年目として、「元  
気なふるさと秋田づくり」に向けて県民福祉の向上と県勢の発展につながる予算を編成す  
ることとし、先の予算編成会議において、予算編成の基本方針（別紙「平成20年度当初  
予算編成方針」、「重点施策推進方針」）が決定されました。

平成20年度当初予算では、厳しい財政状況の中にあっても既存事業の見直しを行いな  
がら、「ものづくり産業の振興による雇用の創出」、「社会全体で支える子育て支援と教育  
の充実」、「水と緑の秋田で育む心と体の健康づくり」の重点施策に対して重点的に予算配  
分し、県民ニーズや県政の諸課題に積極的に対応することとしています。

一方、本県財政についてみると、「今後の財政状況（見込み）」（平成19年2月）で示  
しているとおり、地方交付税等の減少により基金取崩しに依存した予算編成を余儀なくさ  
れており、このままでは主要3基金が枯渇するおそれがあります。このため、収支不足を  
改善し安定的な財政基盤を確立することが急務であり、平成20年度当初予算においては、  
歳入・歳出両面にわたる集中的な財政改革に取り組みます。

こうしたことから、平成20年度当初予算編成では、各事業について、原点に立ち返り、  
事業の必要性、効率性、適切な役割分担などの観点からゼロベースで見直しを行うことと  
しており、こうした見直しを通じて、本県の自立と発展に向けた政策経費を確保していき  
ます。

各部局においては、現在策定中の第4期行財政改革推進プログラムの各項目を着実に実  
施するとともに、これまでの「更なる財政改革」の取組を一層強化し、庁費的経費の縮減、  
継続事業の見直し、徹底したコスト縮減を図りながら、限られた財源を効率的かつ効果的  
に活用し、予算編成をされるよう通知します。